

手をつなぐ
鹿島育成園だより
 夢を語り夢をかなえる

編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
 〒314-0016
 茨城県鹿嶋市国末1539-1
 TEL 0299(82)6464
 FAX 0299(83)3261

鹿島育成園 (児童寮及び育成寮)
 〒311-2401
 茨城県潮来市大賀438-4
 TEL 0299(66)3439(代)
 FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
 mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円



新年にあたって

園長 高橋 英一



明けましておめでとうござい
 ます。昨年は元旦早々石川県の
 能登で大地震が発生。復興が遅
 々として進まない中、大雨によ
 る大きな被害のため倒壊した家
 屋等の撤去や道路の復旧にも支
 障が出ているそうです。

茨城県にも大きな被害を与え
 た東日本大震災からの復興も完
 遂とは言えませんが、日常生活
 に不自由は感じられません。日
 本海側は豪雪地域も多く、厳し
 い冬の寒さの中、どうか一日で
 も早く日常を取り戻せる様祈る
 ばかりです。

当鹿島育成園は鹿嶋市から潮
 来市に移転し二十一年を経過し
 ました。全国の育成会の皆様か
 ら寄せられたご芳志を基に建設
 させて頂いた園舎は大震災の被
 害を受ける事もなく、利用者や
 児童も快適な生活を送っていま
 す。ご父兄の皆様からのご期待
 信頼を裏切る事の無い様、職員
 一同、心を一つにし歩んで行き
 たいと思います。

研修報告

児童寮 副主任 石神 弘美

12月4日、山形県での都外施設学習会に参加しました。国立重度知的障害者総合施設のぞみの園参事、根本昌彦氏を講師に「知的発達障害者の高齢化を知る、備える、本人らしく生きること」のお話を伺いました。根本氏は、施設の良し悪しは利用者の方の足を見ればわかると仰り、ハツとしました。常日頃から確認し、ケアをしなければと痛感しました。これからも利用者の方々の健康の維持、増進、早期発見、対応に努めたいと思います。利用者の方々が本人らしく生きる事ができるように児童のうちから様々な経験をさせて、たくさんの選択肢を増やし、幸せな意思決定が出来るように支援していききたいと思います。

余談ですが、12月5日のNHKの番組「あさイチ」で4日に宿泊した山形県大石田町「虹の館」のお隣にある「あつたま

りランド深堀」(日帰り温泉施設)の「ねこバス」(焼き物で出来ている猫のお風呂)が紹介されていました。有名とは知らず「こんなお風呂があるんだ」と思っただけでしたが、とりあえず入ってきたので、良かったと、数日後NHKプラスを見た私は思ったのでした。

個別支援計画から

生活支援センター

統括主任 貝塚 卓弥

自立とは…?

先週、かねてよりグループホーム(以下、GH)の入居を希望している20代の女性が、約一週間の体験を終えました。特に問題なく生活が出来たようので、来年には正式に入居になる見通しです。GHを体験するにあたり、まずはご本人とご家族にGHについて説明をさせていたいただきます。その中で、個別支援計画については義務化もされておられ必ず触れるのですが、ご家族からは「自立してほしい」という要望が多いです。すでに入居している利用者からも、自立して生活がしたいという言葉をよく耳にしますが、「自立」とはどういう事でしょうか。普段の日常生活を含めて、他者の力を借りずに一人で社会生活ができる…というようなイメージでしょうか。以前、何かの研修で「一人で靴を履くのに一時間かかるために外出できない人より、誰かに手伝ってもらって5分で靴を履いてさっさと外出できる人の方が意味で自立している」というような話を聞いたことがあります。何でも自分一人で行うのではなく、必要な援助を受けながらも自分で選択し決定するというのも福祉分野の中では一つの自立になるのではないかと感じました。一言で自立といっても、社会的自立、身体的自立(生活の自立)、経済的自立など様々ですが、個々のニーズに合わせ多くの支援機関で連携を図りながらサポ

ートもできます。福祉制度もより良いものになっていきます。何でも一人で…と考えると苦しくなってしまうので、こういう自立の考え方や利用できる制度もあるということも伝えながら、利用者のニーズに寄り添える支援を提供していきたいと考えています。

収穫祭 11/17(日)



今年のご当地メニューはいかめんち&三角定義揚げ。大変好評でした。



アイリスの豆腐やメルヴェイユのお菓子は完売。お買い上げありがとうございました。



地域との関わり

施設長 鈴木 はつ子

11月24日潮来市のクリーン作戦に松村さん、岩崎さんと一緒に参加しました。私たちが集合場所に行った時にはすでに何人かの地域の方達が集まっています。「鹿島育成園ですよろしくお願ひします。」と挨拶したところ「まえにも来てくれていたよね」と、温かいお声をかけて下さいました。

寒い朝でしたが、北浦湖岸の土手沿いを二人とも真剣な顔でゴミ拾いをしていました。地域の一員としての育成園を知ってもらい、気持ちよく受け入れてもらえるよう機会あるごとに地域の活動に参加したいと思います。



ナイスハート展に出品しました♪



アイリス



育成寮

*紙面に記載されている個人情報、ご本人または保護者様の了承を得て掲載しています。

クリスマス会



アイリス



児童寮



育成寮

新年の抱負



今年がグルッペのお仕事を頑張ります。 浅井準也

今年、グルッペでお掃除を頑張りたいです。岩崎実雄

今年、健康にお仕事を頑張ります。 金城愛海

趣味と運動を頑張って元気な一年にしたいです。 猿田あゆみ

感染症対策をしながら元気に頑張ります。大原由美

今年、心と体の筋トレをすることです。 中美 寿子

今年、学校の勉強を頑張ります！ 大沼愛優汰

平和な一年にしたいです。 皆川 龍空

漢字が読めるように勉強を頑張ります。 小野 優希

巳年のみなさん



GH 石本 亮さん



GH 大沼 和巳さん



GH 塩原 扶美子さん



育成寮 吉岡 節子さん



育成寮 大和田 汐莉さん



育成寮 永長 正昭さん



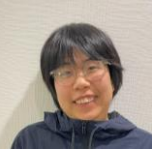
育成寮 酒井 裕平さん



調理員 佐藤 芳美



GH 種谷 正子さん



GH 若月 美咲さん



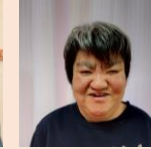
アイリス 猿田 あゆみさん



育成寮 中野 貴司さん



育成寮 正木 克己さん



育成寮 佐々木 多恵子さん

こころの아트展 Vol3 に出品



東京・府中市の「コパデ・カフェ」さんで府中はるみ福祉園さん、府中さくらの杜さんの作品と共に、育成寮ボプラ班の作品が展示されました！今後も利用者さんの力作を多くの方々に見てもらいたいです！



謹賀新年



支援員 羽生 俊彦



就労支援担当 阿部 舞子



調理員 谷本 綾子



管理栄養士 荻 剛起



支援員 額賀 裕



支援員 中美 寿子

苦情受付窓口より

相談支援専門員 石森 修身

令和6年7月から12月までの間には苦情の相談はありませんでした。苦情の相談の仕方等をもっとわかりやすくしようと、苦情関係のポスターを新しいものに変更し、目立つ様にしてみました。小さな事でも大きな改善に繋がる事もあります。お気づきの点がございましたらお申し出ください。

これからも苦情のない、より良いサービスの提供を目指し、頂いた苦情は、より良い施設にする為の教えと受け止めて改善に繋げていきたいと思えます。

逝去



育成寮 水飼 治子さん(70歳)

昨年(2025年)の12月20日急逝されました。入所して55年、一緒に泣いたり笑ったりした仲間が又、ひとり旅立ちました。ご冥福をお祈りいたします。

施設長 鈴木 はつ子

寄付・寄贈・招待

- 水島由美子 様(茨城県)
- リスカ株式会社 様(茨城県)
- 全タイヨー労働組合 様(茨城県)
- 認定こども園こじか 様(茨城県)
- 鹿島ランティネットワーカー 様(東京都)

行事予定

- 1月 12日 法人 新年会
- 15日 育 個別外出(女子)
- 2月 3日 児育アイリス 節分
- 16日 育 面会日
- 中旬 育 グループ別外出
- 3月 3日 児 ひなまつり
- 9日 育 面会日
- 16日 法人 理事会
- 未定 育 個別外出(男女)

編集後記

「人生は2度死ぬ。」
作詞家・放送作家の故、永六輔さんが語った言葉です。「人生は2度死にます。まず死んだとき、それから忘れられたとき・・・。」
新しい年を迎えても、屈託のないその笑顔を決して忘れません。(高崎)



*紙面に記載されている個人情報、ご本人または保護者様の了承を得て掲載しています。